

## 第 521 回 例 会

24年11月2日

## 本日のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 大谷 定子 会員  
「あなたもワイン通」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第5回理事会 13:40～ 4階「橋の間」

## 次回(11月9日)のプログラム

- ・ウエルカム例会  
時間 18時30分～  
場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

## 11月のお誕生日

4日 高橋 浩治 会員 11日 川上 大雄 会員 25日 大屋 準一 会員

## 11月の創立記念日

1日 日売貿易(株) 菊 泰仁 会員

## 11月のメニュー

2日 洋食 9日ブッフェ(夜例会) 16日 軽食(カレー) 30日 軽食(ピラフ)

## 先週(10月26日)の例会報告

## ■会長の時間

【鉄も使わざれば錆び、水も用いざれば腐敗し、あるいは寒冷にあたって凍結する。

人の知力もまたこれと同じく、絶えず用いざればついに退化する。 ダ・ビンチ】

知能や才能、性格などということばで表現される人間の精神活動は大腦から生まれてくる。人間の大腦は誕生と同時に発達が始まり10歳前後でほとんどが完成し、あとは20歳ころまでゆっくりと発達していく。20歳前後に完成された大腦は、それ以降はけっして発達はしない。

20歳前後で完成する大腦は、電子計算機にたとえると、いわゆるハードウェアの部分である。完成した脳をいかに使うかは、どのようなプログラムを組むかにかかっている。20歳以降の勉強ぶり、頭の使い方がいいかによって、よいプログラム、どのようなソフトウェアができてくるかが決定する。ハードウェアがどんなに立派であっても、ソフトウェアがおそまつだったら、宝のもちぐされであり、せっかくの機能がむだになってしまう。

ハードウェアのほうを使わないで放っておけば、電子計算機の電気回路の配線がさびついたり、断線したりしてしまう。また、いろいろな知識を導入し、頭脳を訓練しつづけないと、よいソフトウェアの開発はできないだろう。頭脳を使わないと退化するというのはこのためである。

日本人の知能の優秀性は、世界の何人かの学者の調査研究によって証明済みである。といっても、知能的にすぐれているのは児童・生徒、せいぜい高校生どまりである。欧米人の児童・生徒の知能指数を100とすると、日本人の児童・生徒は114となるという。が、残念ながら、大学生や社会人となると、知能レベルが欧米人より急速に低下する傾向がみられる。激しい受験戦争の末に、大学に入り、社会人となってしまうと、急に頭を使わなくなるのが原因で、知能レベルが落ちてくるのだと指摘している学者も少なくない。「十で神童、十五で才子、二十すぎれば只の人」という人がほとんどなのではあるまいか。そのうえ「四十くらがり、五十ボケ」になっている人もいる。

大腦のハードウェアの部分は20歳をすぎると発達はないけれども、頭をたえず使い、訓練していると、すばらしいプログラムが組上り、立派なソフトウェアが供給できるようになって、頭脳は明晰になり、知能レベルは向上する。頭は使えば使うほどよくなっていくのである。

知能や才能といった精神活動が活発で、レベルの高い人ほど、どのような仕事についても成功率は高いのはよく知られている。運動しなければ、身体が衰えるのと同じで、頭のトレーニングをしないと大腦も衰える。

【来客紹介】 0名

【出席報告】

24年10月26日(第520回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
31名	2名	26名	3名	89.66%

【幹事報告】

[メールBOXに配布]

- 1)「米山特別寄付」と「ロー列-財団寄付」について  
2)米山豆辞典

〔回覧資料〕

- 1)新世代奉仕委員長会議 資料  
2)他クラブより例会変更のお知らせ(大阪アーバンRC)

ニコニコ箱(10月26日)

花谷 尚嗣 =先日の大輪会のゴルフコンペ、雨の中皆様おつかれ様でした。

昨日10月25日は20年目の結婚記念日でした。 あっというまです…。

川上 大雄 =大輪会のゴルフの話はやめてください。

河田 英子 =ちよと嬉しいことがありました。 今日は38回目の結婚記念日です。 美しい無垢な花嫁だった私も強くなりました。

心の優しさは不変ですが、 夫は出張中でハートマークの♡メールが早朝に着信！！ なつかしい日々です！！

久保田秀一 =大輪ゴルフ、団体5位・個人5位でした。 来年はホストです。 頑張りたいと思います。

森本 良嗣 =先日の大輪会、参加の皆様方お疲れ様でした。 私もう少し控えめにと心してプレーしたのですが、大タキしてしまい恥かしい限りです。 又初心に帰り反省します。 秋山さんが最後まで淡々と静かに回りを気遣いながらプレーをしておられた事、勉強させて頂きました。

中井 周治 =玉置さん、佐田さん、今日は卓話(クラブフォーラム)よろしくお願ひします。

時間配分は、玉置さん20分、佐田さん8分、中井2分ぐらいで良いかと思ひます。 玉置さん頑張つて下さい。

中根三恵子 =久保田さんより新入会員オリエンテーションを受け、ロータリーのお勉強をしっかりとしてきました。

斧原 邦夫 =秋色濃く、良き日々となりました。 自然を楽しみ度く考えます。

高橋 浩治 =今日もいい天気！

高野 幸雄 =・クラブフォーラムよろしくお願ひします。

・大輪ゴルフの参加者の皆様、雨の中お疲れ様でした。

豊島 秀郎 =だいぶ涼しくなりました。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 11000円

今年度合計 2885080円

クラブフォーラム(10月26日)

社会奉仕委員会 玉置 栄一 委員長

クラブ恒例行事であるロータリーXmasまでもう6週間と迫つてまいりました。10月3日に会長・幹事と両施設を訪問し、事前打ち合わせを行つてまいりました。坂東先生、城村先生から子供たちが非常に楽しみにしており、TVCM等で新しい施設の情報も集めていると伺つております。

当日は、9時半に集合、10時～14時までは子供たちとペアになり遊戯施設で行動し、14時からはロンバーズランディングでクリスマスパーティを行います。

この行事が継続できているのは、USJの温かいご支援があつてのことで、今年度も多大なご協力がいただけることを約束していただいております。

このイベントは、他のロータリークラブの方、米山奨学学友の方、ライラの方、そして当クラブのメンバー及びその家族や友人等の奉仕の精神で成立しております。

今年も楽しい一日を過ごせるよう皆様方のご協力をお願い申し上げます。

クラブフォーラム(10月26日)

米山奨学委員会 中井 周治 委員長

10月は米山月間です。ロータリー米山奨学会について少しお話いたします。

《世界の平和を願つて始まつた奨学事業》

ロータリー米山記念奨学事業の歴史は、50年以上前にさかのぼります。

敗戦後の復興が続く1952年、日本のロータリーの礎を築いた米山梅吉氏の功績を記念して、東京ロータリークラブによって「米山基金」が設立されました。日本のロータリーが国際ロータリーに復帰して3年後、米山梅吉氏がそれを見ずして、奉仕に捧げた生涯を終えてから6年後のことです。米山梅吉氏が生前、東南アジアに深い関心をもつていたことから、ロータリー財団の国際奨学制度に模して、アジア諸国から奨学生を招致しようというのが基金設立の目的でした。そして2年にわたる募金活動の後、1954年にタイから第1号奨学生となるソムチャード氏を招聘したのです。氏は、東京大学で養蚕学を研究し、帰国してからはタイの蚕糸局に入局、タイシルクの増産に貢献しました。

米山記念奨学金の設立の目的は、日本が再び戦争の過ちを繰り返さない誓いと、世界に“平和日本”の理解を促すことにありました。留学生が平和を求める日本人と出会い、互いに信頼し合う関係を築き、「世界の架け橋」となることを願ってつくられたのです。

## クラブフォーラム(10月26日)

ロータリー財団委員会 佐田 幸夫 委員長

□FVPIについて

～新補助金モデルへの移行～

### 1. FVP(Future Vision Plan)とは

FVP=新しい補助金モデル (新)地区補助金・グローバル補助金・パッケージグラント

### 2. FVP導入の理由と目的

[現状] 年次予算に対し、プロジェクト数が多く、補助金額が分散

[比較] プロジェクト数	(ロータリー財団)4,160件	(他財団)535件
年次予算	(ロータリー財団)\$1億	(他財団)\$3,850万
補助金平均額	(ロータリー財団)\$12,500	(他財団)\$72,000

[80/20のコンセプト]

長期的で影響力の高いプロジェクト 現状20%⇒80%

短期的で影響力の低いプロジェクト 現状80%⇒20%

[目的]

財団プログラムとその手続きを簡素化

的を絞った奉仕活動

地元・海外両方の奉仕活動の支援

地区の決定権を広げる

ロータリーの公共イメージの向上

[新補助金制度の導入]

2010-11年度⇒パイロット地区で試用

2012-13年度⇒計画年度

2013-14年度⇒新補助金制度スタート(実施年度)

### 3. 新しい補助金と申請方法

[(新)地区補助金]

- ・1回限りの短期小規模プロジェクト(国内外) ⇒人道的奉仕・奨学金(NEW)・職業研修(NEW)
- ・ロータリーの無い国でも可
- ・2年周期(NEW)
- ・地区に裁量権(クラブ地区に申請)
- ・補助金額は20-60万円
- ・クラブ拠出金に対し同額補助
- ・申請受付は、2013年1月15日～2月末

[グローバル補助金]

- ・6重点分野に関連する活動
  - ①平和と紛争予防/解決
  - ②疾病予防と治療
  - ③水と衛生
  - ④母子の健康
  - ⑤基本的教育と識字率向上
  - ⑥経済と地域社会の発展
- ※人道的奉仕⇒大規模で国際的な奉仕活動
- ※奨学金(NEW)⇒大学院レベル・1～4年の研究
- ※職業研修(NEW)⇒共通の目的を持つ3名以上のチーム  
年齢、期間、参加人数の制限なし
- ・補助金\$15,000～200,000

[パッケージ・グラント]

- ・プロジェクト提唱⇒財団＋戦略パートナー
- ・資金⇒財団＋戦略パートナー
- ・活動⇒ロータリアン

#### 4. 2012-13年 計画年度の準備

[2012年7-12月]	FVPセミナー参加	財団セミナー参加	(新)地区補助金使用計画
[2013年1-6月]	補助金管理セミナー	MOU署名	(新)地区補助金申請 グローバル補助金 提案書・申請書
[2013年7月～]	実施年度		

**大阪ユニバーサルシティRC** URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mail: [ucrc@osaka-ucrc.org](mailto:ucrc@osaka-ucrc.org) 創立: 2001年3月27日  
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459  
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか